

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債権以外の有価証券

①時価のあるもの

期末時の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、

平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備える為、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当なし

(6) 消費税等の会計処理

該当なし

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地(基)	5,005,294	0	0	5,005,294
建物(基)	13,053,457	0	537,585	12,515,872
投資有価証券(基)	454,260,500	103,506,200	106,566,400	451,200,300
定期預金	1,046,523	0	0	1,046,523
小計	473,365,774	103,506,200	107,103,985	469,767,989
特定資産				
什器備品	48,265	0	48,262	3
投資有価証券(特)	393,118,700	18,404,000	0	411,522,700
減価償却引当資産	1,922,910	0	0	1,922,910
退職給付引当資産(特)	2,700,000	300,000	0	3,000,000
被害者支援積立金	15,665,955	66	440	15,665,581
小計	413,455,830	18,704,066	48,702	432,111,194
合計	886,821,604	122,210,266	107,152,687	901,879,183

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地(基)	5,005,294	0	0	5,005,294
建物(基)	12,515,872	0	9,981,166	2,534,706
投資有価証券(基)	451,200,300	451,060,276	140,024	0
定期預金	1,046,523	1,046,000	523	0
小 計	469,767,989	452,106,276	10,121,713	7,540,000
特定資産				
什器備品	3	3	0	0
投資有価証券(特)	411,522,700	409,680,700	1,842,000	0
減価償却引当資産	1,922,910	0	1,922,910	0
退職給付引当資産(特)	3,000,000	0	0	3,000,000
被害者支援積立金	15,665,581	15,661,753	3,828	0
小 計	432,111,194	425,342,456	3,768,738	3,000,000
合 計	901,879,183	877,448,732	13,890,451	10,540,000

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物(基)	18,537,441	6,021,569	12,515,872
小 計	18,537,441	6,021,569	12,515,872
特定資産			
什器備品	690,600	690,597	3
小 計	690,600	690,597	3
その他固定資産			
車両運搬具	3,847,401	2,116,070	1,731,331
什器備品	4,778,240	4,270,238	508,002
小 計	8,625,641	6,386,308	2,239,333
合 計	27,853,682	13,098,474	14,755,208

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

該当なし

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

該当なし

1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	6,675,468
器具及び備品受贈益による振替額	48,262
特定資産受取利息	7,585,066
小 計	14,308,796
合 計	14,308,796

1 3. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

該当なし

1 4. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 5. 重要な後発事象

該当なし

1 6. その他

①有価証券時価法の評価損益に関して

今年度基本財産評価益 3,506,200円

今年度基本財産評価損 6,566,400円

相殺により 評価損 3,060,200円

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	土地（基）	5,005,294	0	0	5,005,294
	建物（基）	13,053,457	0	537,585	12,515,872
	投資有価証券（基）	454,260,500	103,506,200	106,566,400	451,200,300
	定期預金	1,046,523	0	0	1,046,523
	基本財産計	473,365,774	103,506,200	107,103,985	469,767,989
特定資産	什器備品	48,265	0	48,262	3
	投資有価証券（特）	393,118,700	18,404,000	0	411,522,700
	減価償却引当資産	1,922,910	0	0	1,922,910
	退職給付引当資産（特）	2,700,000	300,000	0	3,000,000
	被害者支援積立金	15,665,955	66	440	15,665,581
	特定資産計	413,455,830	18,704,066	48,702	432,111,194
その他固定資産	車両運搬具	2,500,811	0	769,480	1,731,331
	什器備品	758,841	0	250,839	508,002
	電話加入権	224,000	0	0	224,000
	その他固定資産計	3,483,652	0	1,020,319	2,463,333

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,700,000	300,000	0	0	3,000,000